

哲学フラクティス連絡会は、哲学フラクティスの普及と発展、実践者や研究者の相互の交流をはかることを目的として、2015年に発足した連絡会です。今年も、哲学フラクティスに関心を持つすべての人が、大人も子どもも集まり、親交を深めること、それを通じ、実践・研究をよりひろげていくことを目的に、第2回大会を実施いたします。

哲学フラクティス連絡会 第2回大会

平成28年8月27日(土)～28日(日)

[DAY1] 27日(土) 13：00～17：45(12:30受付開始)、懇親会18:30～20:30

[DAY2] 28日(日) 10：00～17：00(9:30受付開始)

[メイン会場、受付] 立教大学 池袋キャンパス 5号館5322教室

プログラム

DAY1	
12:30-13:00	受付
13:00-13:10	アナウンス
13:10-13:30	開会挨拶 河野哲也(立教大学文学部 教授)
13:30-15:30	シンポジウム1 学校と／で哲学対話 ●森大徳(開成中学・高等学校 教諭) ●片山守道(お茶の水女子大附属小学校 教諭) ●榊形公也(大阪教育大学 名誉教授・武庫川女子大学 名誉教授)
	司会：山田圭一(千葉大学人文社会科学研究科 准教授)
15:45-17:45	シンポジウム2 地域社会と対話 ●辻明典(てつがくカフェ@南相馬) ●森玲奈(帝京大学高等教育開発センター 講師) ●加藤賢一(広島県教育委員会事務局 教育部 学びの変革推進課 指導主事)
	司会：梶谷真司(東京大学大学院総合文化研究科 教授・共生のための国際哲学研究センター(UTCP)センター長)
18:30-20:30	懇親会 ：ピヤホール銀座ライオン 池袋西口店

DAY2	
9:30-10:00	受付
10:00-11:00	プレゼンテーション
11:15-12:15	ブース(展示)発表
12:15-13:15	昼休み
13:15-14:45	ワークショップ
15:00-16:30	トークセッション1 企業内の哲学対話の可能性 ●宮下篤志(立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 特任教授、フェリックス・パートナーズ株式会社 代表取締役) ●寺田俊郎(上智大学文学部哲学科 教授)
	司会：川辺洋平(NPO法人 こども哲学おとな哲学アーダコーダ 代表理事)
	トークセッション2 美術鑑賞と対話 ●上野行一(美術による学び研究会 代表)
	●山本和則(カフェフィロ 代表)
	司会：神戸和佳子
	トークセッション3 ケアの現場と哲学対話 ●近田真美子(東北福祉大学 講師・東日本大震災を<考える>ナースの会) ●尾張美途(認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ スタッフ)
	●菊地建至(金沢医科大学 教員、探Q複数の視点で考えるカフェ)
	司会：齋藤元紀(高千穂大学人間科学部 教授)
	トークセッション4 学生企画「学生のための哲学カフェ連絡会」
	企画・司会：小川泰治(早稲田大学大学院博士後期課程)、廣畑光希(立教大学大学生)
16:45-17:00	クロージングセッション 河野哲也(立教大学文学部 教授)

*スケジュール及び内容は変更することがございます。ご了承ください。

河野哲也	立教大学文学部 教授
	慶應義塾大学文学研究科後期博士課程修了、博士(哲学)。専門は哲学、倫理学、教育哲学。日本哲学会理事、日本現象学会委員など複数の学会の理事・委員。著書に『「こども哲学」で対話力と思考力を育てる』(河出書房新社)、共訳書に、リップマン『探究の共同体』(玉川大学出版部)、リップマン他『子どものための哲学授業』(河出書房新社)など。

山田圭一	千葉大学人文社会科学研究科 准教授
	東北大学大学院博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門は現代分析哲学・認識論。著書に『ウィトゲンシュタイン最後の思考―確実性と偶然性の邂逅―』(勁草書房)など。現在は学校の各教科の中でいかにして哲学教育を導入してもらえるのかをいろいろと模索中。

梶谷真司	東京大学大学院総合文化研究科 教授・共生のための国際哲学研究センター(UTCP)センター長
	1966年生まれ。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。現在、東京大学大学院総合文化研究科教授。専門は哲学、比較文化、医学史。UTCPセンター長として、多様な「哲学対話」のプロジェクトを推進。主な著作に『シュミット現象学の根本問題―身体と感情からの思索』(京都大学学術出版会)など。

上野行一	美術による学び研究会 代表
	高知大学大学院教育学研究科教授、帝京科学大学教授を務める。「対話による美術鑑賞」の分析と実践を通じて教育現場での応用と普及に取り組んでいる。NHK番組委員。光村図書中学校・高等学校「美術」教科書著作者。著書に『五感をひらく10のレッスン』(美術出版社)、『風神雷神はなぜ笑っているのか』(光村図書)など。

尾張美途	認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ スタッフ
	東京都町田市出身。東京でカメラマンとして6年働いた後、2010年に認定NPO法人クリエイティブサポートレッツに入社。2014年よりレッツ流哲学カフェ、「かたりのぶあ」の活動に携わる。日中は主に法人の運営する障害福祉施設「アルス・ノヴァ」で、施設に通う利用者達と賑やかに過ごしている。

廣畑光希	立教大学社会学部メディア社会学科4年
	1995年生まれ。サークルや授業を通して「哲学対話」に出会い、立教大学の哲学対話サークル「St.Paul's Agora」のメンバーとして運営にかかわる。また国際基督教大学高等学校では、ライティングセンターにて対話を通して高校生の文章作成の支援を行っている。

森 大徳	開成中学・高等学校 教諭
	1982年生まれ。東京大学文学部(国文学専攻)卒業、同大学院医学系研究科修士課程(生命倫理学専攻)修了。都内女子校に3年間勤務後、現職。現任校では現代文を中心に担当し、"Intellectual Journey"をキーワードに独自に教材を開発、授業時間や放課後に「哲学対話」を行っている。東京書籍高校国語教科書編集委員。

辻 明典	てつがくカフェ@南相馬
	1987年福島県原町市(現在の南相馬市)生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士前期課程修了。2012年より「てつがくカフェ@南相馬」を開始。東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の被災地で、哲学対話を実践している。共著書に『哲学カフェのつくりかた』(大阪大学出版会)。

宮下篤志	立教大学デザイン研究科 特任教授 フェリックス・パートナーズ株式会社 代表取締役
	立教大学大学院修了。専門は戦略論、オペレーション・マネジメント。大学教員としての教鞭・研究活動および実務家としての組織開発プラクティショナー、企業経営者として、マネジメントにおける新たな開発活動を行っている。著書に、『再起カー失敗に学ぶ 社員が団結し、実践する方法』(プレジデント社)など多数。

山本和則	カフェフィロ 代表
	1987年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了。学生時代から東京小金井で哲学カフェを開催。現在は会社員として勤める傍ら、地元の滋賀の商店街やギャラリー、京都の街中などで継続的に哲学カフェを展開している。2014年から「カフェフィロCaféPhilo」のメンバーに加入、2016年より同団体代表。

菊地建至	金沢医科大学 教員・探Q複数の視点で考えるカフェ
	京都大学大学院文学研究科、大阪市・京都市でのフリーの大学教員生活を経て、2015年より金沢在住。大学の内外で哲学・探Qに関わる仕事をしている。インディペンデント、マイナーに肩入れする(わたしもそうだし)。クリティカルシンキングのゼミや「相談からはじまる哲学すること」のガイドもやっている。

片山守道	お茶の水女子大学附属小学校 教諭
	東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了。『教育課程全体で人間性・道徳性と思考力とを関連づけて育む研究開発』(文部科学省指定)に取り組むお茶大附小の研究推進部長。自明と思われる価値や事柄を「対話」や「記述」などの多様な言語活動を通して問い直し考える新教科「てつがく」科の創設を推進している。

森 玲奈	帝京大学高等教育開発センター 講師
	博士(学際情報学)。学び続ける人とそれを包み込む社会に関心を持ち、生涯学習に関する研究と実践を続けている。主な著作に『ワークショップデザインにおける熟達と実践者の育成』『インフォーマル学習』『ワークショップデザイン論―創ることで学ぶ―』などがある。HP：http://harinezuminomori.net/

寺田俊郎	上智大学文学部哲学科 教授・NPO法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ 監事
	カフェフィロ会員。京都大学大学院文学研科博士後期課程(哲学)学修退学、大阪大学大学院文学研究科博士後期課程(文化形態論)修了。洛星中学・高等学校教諭、明治学院大学准教授を経て、現職。主な研究分野は近現代の実践哲学、臨床哲学。東京の街中で哲学カフェを開くほか、こどもやビジネスパーソンとの哲学対話を楽しむ。

神戸和佳子	
	東京大学大学院教育学研究科博士課程在籍。東洋大学京北中学高等学校、開智中学高等学校にて、対話を中心とした哲学の授業を行っている。共著に『子どもの哲学：考えることをはじめた君へ』(毎日新聞出版)。『こころのナゾとき』(成美堂出版)。毎日小学生新聞で「てつがくカフェ」を連載中。

齋藤元紀	高千穂大学人間科学部 教授
	法政大学大学院人文科学研究科哲学専攻博士課程単位取得退学、博士(哲学)。専門は哲学・倫理学・思想史。著書に『存在の解釈学』(法政大学出版局)、『始まりのハイデガー』(晃洋書房)、『現代日本の四つの危機』(講談社メテエ)。近年「高千穂大学哲学研究会パイディア」「銀座哲学カフェ」を拠点に哲学対話の活動を展開している。

榊形公也	大阪教育大学 名誉教授・武庫川女子大学 名誉教授
	京都大学文学研究科博士課程(倫理学専攻)修了。専門は倫理学。ケルケゴール協会会長、関西倫理学会委員。2006年9月から2012年8月まで、武庫川女子大学アメリカ分校の副学長を務める。大阪教育大学勤務時、総合学習のためのコース創設に関わり、その過程で「子どものための哲学」に関心を持ち、関わってきた。

加藤賢一	広島県教育委員会事務局 教育部 学びの変革推進課 指導主事
	広島県内の高校生80名程度が参加する3か年プロジェクト「広島創生イノベーションスクール」のコーディネーターを務めている。昨年7月末に開催した同プロジェクトの第1回全体スクールにおいて、河野教授を招聘し、地方創生をテーマに哲学対話を実施。教育現場への哲学対話の導入を模索している。

川辺洋平	NPO法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ 代表理事
	東京学芸大学教育学部を卒業後、会社員を経て、2014年にNPO法人こども哲学・おとな哲学アーダコーダを設立。代表理事に就任。2015年より、共生のための国際哲学研究センター(UTCP)協力研究員。2016年現在は神奈川県・逗子で、こども哲学をドキュメンタリー映画として撮影中(公開2017年予定)。

近田真美子	東北福祉大学 講師・東日本大震災を<考える>ナースの会
	専門は精神看護学。精神科や外科病棟、ICU病棟にて看護師として勤務後、看護教育に携わる。てつがくカフェ @せんだいのスタッフとしてファシリテーション・グラフィックを担当している。また、西村高宏氏とともに、医療とケアをテーマに据えたてつがくカフェ「医療とケアを問い直す」を立ち上げ、哲学的対話実践の場を拓いている。

小川泰治	早稲田大学大学院博士後期課程 開智日本橋学園「哲学対話」非常勤講師
	1989年生まれ。上智大学文学部哲学科卒。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程在学。学部時代に哲学対話に出会って以降、学校や地域での実践に多数関わってきたほか、現在は自身の所属する空手の道場でも「こどものテツガク@たなし」を定期開催している。分担執筆に『こころのナゾとき』(成美堂出版)など。

ブース / プレゼンテーション / ワークショップ 発表者募集！

みなさまからの発表(ブース60分/プレゼンテーション20分/ワークショップ90分)を募集します。募集要項、応募用紙(様式あり)を哲学フラクティス連絡会のホームページからダウンロードし、ご記入のうえ、期日までに事務局までメールでご送付ください。みなさまからのご応募お待ちしております！



エントリー締切

2016年
6月30日(木)

ご参加について

定員

150名程度

対象

当該分野に関心のある学生、教職員、一般の方

*託児サービス等はありませんが、

お子様と一緒にのご参加を歓迎いたします。

年会費

一般 2,000円

学生 1,000円

高校生以下無料

*ご参加にあたり、「哲学プラクティス連絡会」

年会費を当日会場にて貰い受けます。

懇親会

一律 4,000円(定員 50名程度)

※当日会場にて貰い受けます。

お申し込み方法

お申し込みフォームまたはお電話で

お申し込みください。

お申し込みフォーム

下記URLまたはQRコードよりアクセス

<http://goo.gl/forms/hOlwApos9F7lVq7W2>



電話番号

立教大学 河野哲也研究室

03-3985-3569

JAPANESE ASSOCIATION FOR PHILOSOPHICAL PRACTICE

応募先・お問い合わせ先(事務局)

哲学プラクティス連絡会

WEB

<http://philosophicalpractice.jp/information/>

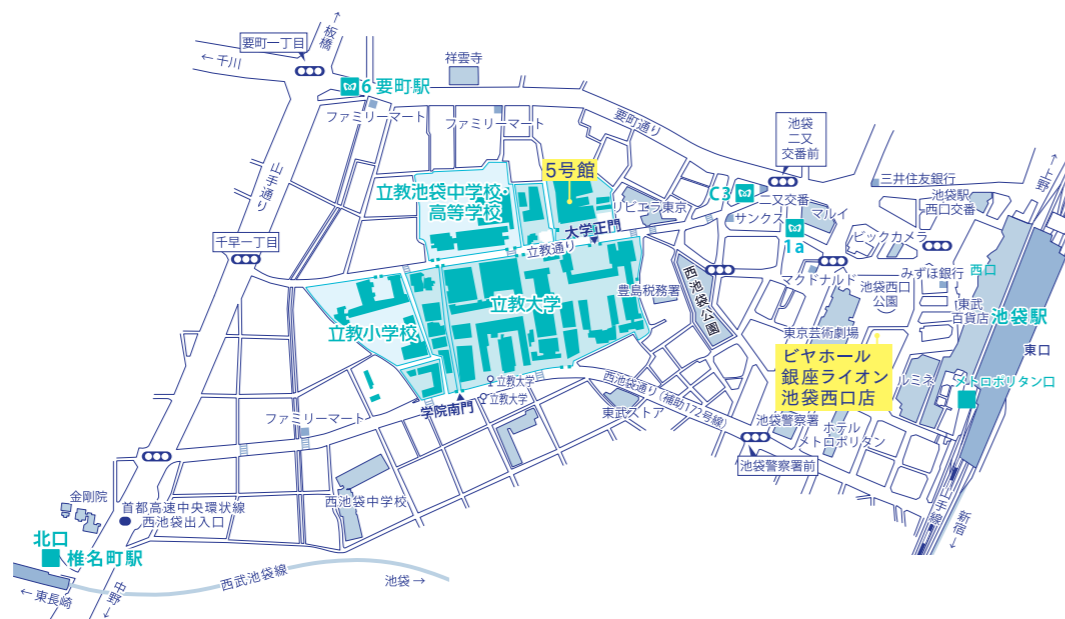
E-mail

philosophical.practice.japan@gmail.com

立教大学 河野哲也研究室

03-3985-3569

会場マップ



[会場]

立教大学 池袋キャンパス 5号館5322教室ほか
東京都豊島区西池袋3-34-1

[アクセス]

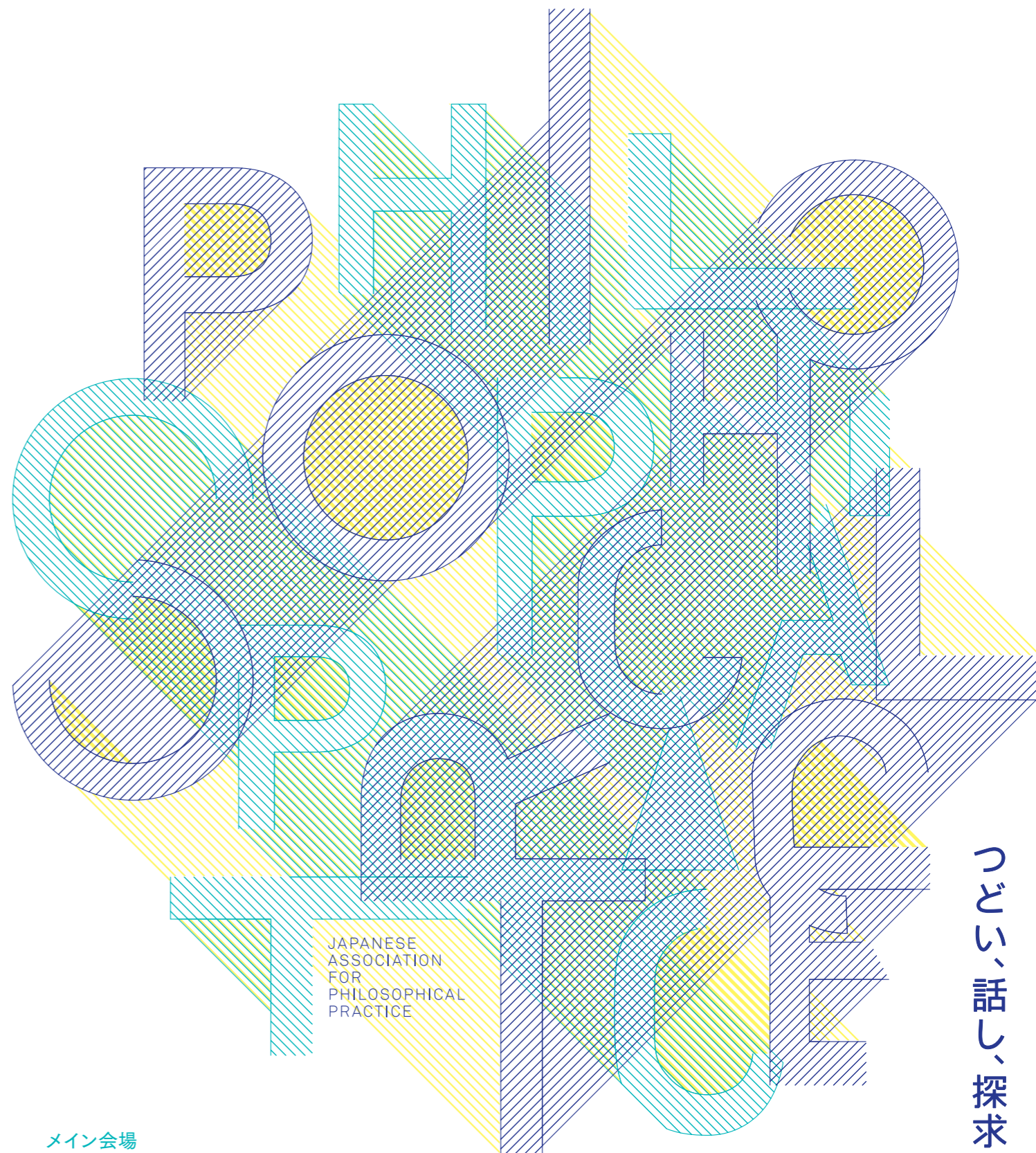
JR各線・東京メトロ丸ノ内線「池袋駅」西口より徒歩10分

西武池袋線「椎名町駅」北口より徒歩15分

哲学プラクティス連絡会

第2回大会

2016.8.27 [SAT]-28 [SUN] DAY1 13:00-17:45 (12:30受付開始)
DAY2 10:00-17:00 (9:30受付開始)



JAPANESE
ASSOCIATION
FOR
PHILOSOPHICAL
PRACTICE

メイン会場

立教大学 池袋キャンパス
5号館5322教室

しごと、話し、探求する。

主催：哲学プラクティス連絡会 共催：立教大学文学部教育学科、立教大学の「コア共同研究プロジェクト」死生観と道徳性の生涯発達における対話の効果についての研究